

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

作成年月日	平成22年3月19日
作成部署	山城広域振興局

事業名	治山事業（復旧治山）	地区名	大野
概算事業費	310,000千円	事業期間	平成22年度～平成26年度
事業概要	治山ダム(嵩上)工 4基、山腹工 0.8ha、森林整備 0.5ha		
目指すべき環境像	当地域は、崩壊や浮石が随所に見られる急勾配の斜面で、斜面下部には人家が密集していることから、豪雨時の山腹崩壊等による土砂災害の危険性が非常に高くなっているため、環境に配慮した工法により溪間工及び山腹工を整備し、災害に強い森林機能の保全を図るとともに住民の住環境を改善する。		
関連する公共事業	昭和44から52年度にかけて、治山事業により治山ダムを8基施工している。平成18年度から山腹崩壊、落石対策を目的とした急傾斜地崩壊対策事業が実施されている。		

	評価項目		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
	主要な評価の視点	選定要否			
地球環境・自然環境	地球温暖化(CO ₂ 排出量等)		<p>当該地域は、急勾配の法面が連続して存在し、山腹斜面には人家が密集している。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。</p>	<p>崖地化した山腹斜面には、既存木の伐採及び地盤の改良を最小限にとどめ、斜面の安定化を図る。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。</p>	5
	地形・地質	○			4
	物質循環(土砂移動)	○			5
	野生生物・絶滅危惧種				
	生態系	○			
	その他				
生活環境	ユニバーサルデザイン		<p>当該地域は、崩壊が認められるため、隘路や等狭路の確保が重要である。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。</p>	<p>コンクリート製の土留工等による環境改善を確保し、住民の安心安全を図る。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。</p>	3
	水環境・水循環				5
	大気環境				
	土壌・地盤環境				
	騒音・振動				
	廃棄物・リサイクル	○			
	化学物質・粉じん等				
	電磁波・電波・日照				
その他	○				
地域個性・文化環境	景観		<p>当該地域の森林は、多手くは天然林であり、荒廃は、もろい。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。</p>	<p>森林整備に当たっては、現地調査を行い、適切な樹種を選定し、植栽を行う。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。また、山腹斜面には、急傾斜地崩壊危険箇所が多数あり、土砂災害の危険性が非常に高い。</p>	4
	里山の保全	○			
	地域の文化資産				
	伝統的行祭事				
	地域住民との協働				
	その他				
外部評価					